



えきちよう
みち道の駅 駅長

株式会社道の駅豊北
藤野 亘 さん
下関市出身

Q この職業を選んだの？

私は前職で、定年退職を迎え、再任用として働くことを考えていました。そんな中、社長からお声をかけていただいたことがきっかけです。生まれ育った地元豊北は、急激な過疎化が進んでいます。「何か私に、地域の活性化につながるお手伝いできないか」と考え、この道を決断しました。駅長として今年で7年目になります。

Q 仕事をしているの？

総務や販売など各部門の調整はもとより、幅広く施設運営に携わっています。

私たちが特に気をつけているのは、トイレの清掃です。施設利用者が、いかに気持ち良くトイレを使っていただけかを大切にしています。スタッフが1時間に一度、清掃作業を行い、利用者の満足度アップを目指しています。

また、北浦街道豊北は道路を使う皆さまの休憩施設としての役割だけでなく、地域の皆さまの生活拠点施設としての役割も担っています。そのため、線香やごみ袋、お肉なども販売しています。その他にも、マスクやトイレットペーパー「ほつくん」と一緒にPR活動を行っています。イベントを盛り上げるために私はマイクパフォーマンスだってしますよ。要はなんでも屋です！

仕事図鑑



このページは、小・中学生、高校生を対象に市内で働く人・職業を紹介しています。先輩たちのメッセージを参考に、未来の自分を探してみませんか。



①



③



②

①道の駅「北浦街道 豊北」 ②小まめに商品陳列。③トリップアドバイザー社行って良かった道の駅で日本一を2度受賞しました。

Q どんなときにやりがいを感じるの？

現在、取扱商品は約3000品目あり、伝票処理や在庫管理は大変ですが、お客さまから「商品を見るだけでも楽しいよ」「野菜や魚が新鮮だね」「イベント楽しいよ」という何気ない一言を頂戴したときに、やりがいを感じます。「お客さまにとって、少しでも安らぎの空間、そして時間をご提供することができたのかな」と思い、うれしい気持ちになります。

★道の駅駅長を
目指す君へメッセージ

道の駅で働くにあたり、地域の魅力を再発見し、その魅力を人に伝えてほしいです。その結果が、交流人口の増加、地域振興につながります。この仕事は、多くの地域の農家さんや漁師さん、商店の方々とのつながりがとても大切です。笑顔と地域を愛する心がある方は、ぜひ一緒に働きましょう。

【取材協力】
株式会社道の駅豊北
(☎786 0111)